

事務事業名		各種スポーツ大会支援事業		<input type="checkbox"/> 実施計画掲載事業		<input type="checkbox"/> 総合戦略掲載事業																														
政策体系	政策名	0 3 豊かな心をはぐくむ人づくりの推進		事業期間		予算科目																														
	施策名	1 2 生涯スポーツの振興		区分		会計	款																													
	基本事業名	0 2 スポーツ・レクリエーション活動の推進		単年度繰返		01	02																													
根拠法令		-		※期間欄に開始年度を記入		01	01																													
所属		部課名	協働まちづくり部生涯学習課	【開始年度】		14	0200																													
		課長名	平野 辰雄	昭和27 年度～		事務事業区分																														
		係名	スポーツ推進係			D 補助金等																														
		担当者	佐藤 貴士																																	
		電話	0192-27-3111																																	
		内線	288																																	
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)						全体計画(※期間限定複数年度のみ)																														
<ul style="list-style-type: none"> 生涯スポーツの振興や市民の体力向上、健康の維持増進及び競技力の向上を図るとともに、スポーツによる交流人口の拡大による地域活性化が期待できる県大会以上のスポーツ大会の運営経費の一部を助成する。 市の事務は、主催団体の一員として各大会実行委員会への参加、大船渡市スポーツ協会と連携して実行委員会事務局の運営、当日の大会運営全般等。 事業費は、各大会実行委員会への補助金である。 平成29年度より各種大会開催助成事業(ID1012)を含む。 令和5年度より新春ロードレース大会、ポートサイドバレーボール大会運営事業補助金は、指定管理料に含む。 						<table border="1"> <tr> <td rowspan="10">総投入量 (千円)</td> <td rowspan="5">事業費</td> <td>財源内訳</td> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>都道府県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>一般財源</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>事業費計 (A)</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">人件費</td> <td>正規職員従事人数</td> <td></td> </tr> <tr> <td>延べ業務時間</td> <td></td> </tr> <tr> <td>人件費計 (B)</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>トータルコスト(A)+(B)</td> <td>0</td> </tr> </table>		総投入量 (千円)	事業費	財源内訳	国庫支出金			都道府県支出金			地方債			その他			一般財源			事業費計 (A)	0	人件費	正規職員従事人数		延べ業務時間		人件費計 (B)	0	トータルコスト(A)+(B)	0
総投入量 (千円)	事業費	財源内訳	国庫支出金																																	
			都道府県支出金																																	
			地方債																																	
			その他																																	
			一般財源																																	
		事業費計 (A)	0																																	
	人件費	正規職員従事人数																																		
		延べ業務時間																																		
		人件費計 (B)	0																																	
		トータルコスト(A)+(B)	0																																	

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 手段(主な活動)		⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	
前年度実績(前年度に行った主な活動)		名称	
<ul style="list-style-type: none"> 全日本学童軟式野球大会岩手県大会開催事業補助金交付 岩手県民体育大会サッカー競技開催事業補助金交付 東北総合体育大会卓球競技開催事業補助金交付 		ア	実行委員会開催数
今年度計画(今年度に計画している主な活動)		イ	補助金交付団体数
<ul style="list-style-type: none"> 全日本学童軟式野球大会岩手県大会開催事業補助金交付 岩手県民体育大会柔道競技開催事業補助金交付 		ウ	
② 対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等		⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)	
市スポーツ協会		名称	
		カ	大船渡新春ロードレース大会申込者数
		キ	市内で開催された県大会以上の大会数
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)		ク	
円滑に大会運営できるようにする。		⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)	
④ 結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか)		名称	
<ul style="list-style-type: none"> 競技力の向上 大会の充実、参加者の満足度向上 		サ	大会参加者数
		シ	補助金額
		ス	

(2) 総事業費・指標等の推移

投入量	事業費	財源内訳	単位	年度						
				2年度(実績)	3年度(実績)	4年度(実績)	5年度(実績)	6年度(目標)	7年度(目標)	
	事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0	0
		都道府県支出金	千円	0	0	0	0	0	0	
		地方債	千円	0	0	0	0	0	0	
		その他	千円	0	0	0	0	0	0	
		一般財源	千円	250	366	4,294	1,100	500	250	
		事業費計 (A)	千円	250	366	4,294	1,100	500	250	
	人件費	正規職員従事人数	人	2	2	2	2	2	2	
		延べ業務時間	時間	100	200	300	300	300	300	
		人件費計 (B)	千円	400	800	1,200	1,200	1,200	1,200	
		トータルコスト(A)+(B)	千円	650	1,166	5,494	2,300	1,700	1,450	
⑤活動指標	ア	回		2	3	4	2	4	4	
	イ	団体		1	1	3	3	2	1	
	ウ									
⑥対象指標	カ	人		-	-	1,125	1,082	1,750	2,000	
	キ	回		1	1	2	3	3	3	
	ク									
⑦成果指標	サ	人		560	580	1,982	1,440	3,000	3,000	
	シ	千円		250	366	4,294	1,068	2,350	2,350	
	ス									

事務事業ID	1008	事務事業名	各種スポーツ大会支援事業
--------	------	-------	--------------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

- ① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？
 新春四大マラソン大会：昭和27年に県南地区駅伝競走大会が開催されたのが大会の始まり。平成13年からは新春四大マラソンとして開催。
 ポートサイドバレーボール大会：1992年バルセロナ五輪にバレーボール日本代表として出場した栗生澤淳一氏を顕彰し、平成8年から開催。平成27年からは小学生の大会へ移行。
 補助金事業：市内で県大会以上の大会を開催する際に、大会運営を支援することを目的に実施。
- ② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは前期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？
 ・県大会等を誘致して市民がスポーツに触れる機会を設けることは、生涯スポーツの推進を図る上で重要であり、補助金交付は円滑な大会運営だけでなく生涯スポーツの振興にも寄与するものである。
 ・H28年度のポートサイドマラソン大会は希望郷いわて国体のデモンストレーション競技として実施。H30年度の30回大会をもって大会の歴史に幕を閉じた。
 ・令和5年度より新春ロードレース大会、ポートサイドバレーボール大会運営事業補助金は、指定管理料に含んでいる。
- ③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？
 関係者から、事業の継続を求められている。

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ▼ 理由・内容 補助金を交付することにより各協会が主管する大会の円滑な運営が図られ、育成支援にもつながっている。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ▼ 理由・内容 県大会以上の高レベルの大会を当市で開催することで、市民のスポーツに対する意識向上、運動習慣のきっかけ作りを図っている。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ▼ 理由・内容 大会の規模から鑑みて、参加対象と競技人口の裾野を広げる大会の意図は妥当である。補助金についても使途を明確に定めており、対象・意図ともに適切である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ▼ 理由・内容 大会の開催については、各競技協会が必要最小限の人数で大会を運営している現状があり、向上余地がない。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響がない <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある ▼ 理由・内容 補助金の有無は大会の存続に関わる大きな要素であり、大会が廃止となれば、当市の競技力の減衰及び交流人口に大きな影響を及ぼすこととなる。
効率性 評価	⑥ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ▼ 理由・内容 大会運営に必要な最低限の経費であり、また、昨今の燃料費高騰のため、施設使用に係る加算使用料がかかることから、削減の余地はない。
	⑦ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ▼ 理由・内容 正職員1名が対応しており、人件費削減の余地はない。
公平性 評価	⑧ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ▼ 理由・内容 公費による補助金の使途は限定されており、費用負担は公平になされている。

3 今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 改革改善の方向性	(2) 改革・改善による期待成果	(3) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等 補助金の使途などについて、助言などを行い、適正な事務執行を図る。 交流人口の拡大を見据え、よりよい大会になるように主催者と連携して取り組む必要がある。																					
1 現状維持	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		●	×																			
	低下		×	×																			
※(1)改革改善を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入。 (現状維持の場合、コスト及び成果は「維持」) (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																							

4 課長等意見

(1) 今後の方向性	(2) 全体総括・今後の改革改善の内容 「競技力向上」、「健康増進」等、従来のスポーツ大会に求められる成果に加え、「交流人口拡大」、「経済波及効果」等、多様な効果が得られるよう、大会主催者等と連携して取り組む必要がある。 新春ロードレース大会とポートサイドバレーボール大会は、市スポーツ協会の指定管理業務としているが、市の主要なスポーツイベントであり、交流人口の拡大や経済波及効果にも大きく寄与することから、よりよい大会となるよう、市スポーツ協会と様々な面で連携し実施に向け取り組む必要がある。
2 改革改善(縮小・統合含む)	